



ひっでー おもしろかったんやぞ! カーフリーデーふくい2012



● 関連記事
2 P ~ 1 0 P

☆☆活動報告☆☆

- 9月18日 第1回「すまいる」バス運行検討会
- 22日 第6回カーフリーデーふくい
- 29~30日 全国まちづくり会議
- 10月6日 LRT都市サミット(熊本)
- 6日 りんりんマップ調査発足式、10月例会
- 13日 出版記念フォーラム(IRE主催)
- 14日 ふくぶせんフェスタ in 北府駅
- 16日 第2回「すまいる」バス運行検討会
- 17日 臨時例会
- 20日 公共交通探検隊(主催:福井市地域交通課)

☆☆今後の予定☆☆

- 11月11日(日) まちづくり交歓会
- 16日(金)~18日(日)
全国路面電車サミット(大阪・堺)
- 19日(月)
第1回 NPO等と行政との福井地域交流
- 20日(火)
第2回 NPO等と行政との福井地域交流
- 25日(日) 福井市環境展

ゆうじんの部屋 書籍紹介

空き家急増の真実 米山秀隆

日本経済新聞出版社 1400円+税

大都市の木賃住宅、地方都市の農家、駅から遠いマンション。いろいろな原因で発生する空き家の総戸数等の実態と、老朽空き家が外部不経済を生み出さないための官民の取組が総括された本である。若くて元気な時代は賃貸住宅の引っ越しや、不動産の売買は刺激的で楽しい営みであるが、高齢になると体力的にも精神的にも金銭的にも意欲がなくなるものである。そうした弱い個人に不動産管理の責任を押しつけた持ち家政策のつけが今来ているのではないだろうか。

東海市会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

～「カーフリーデーふくい2012」開催報告～

（概要）

世界ではヨーロッパを中心に約 2,300 もの都市がカーフリーデーに参加しています。日本でもその趣旨に賛同して約 10 都市が思い思いの趣向を凝らして開催しています。ところで、日本でのその歴史はまだ浅く、2004 年にカーフリーデー・ジャパンが設立されてから活動が始まり今日に至っています。福井市では NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）がその事業に賛同し、2007 年から参加しています。本年は 9 月 22 日（土・秋分の日）に第 6 回目となる『カーフリーデーふくい 2012』を福井駅西口交通広場で開催いたしました。

（内容）

これまで実行委員会形式で開催することでモチベーションを共有しましたが、ROBA の事務局負担が大きいので出展団体の自主性を重視した形式を採りました。当該イベントは交通事業者の協力が肝要で、今回も福井鉄道、えちぜん鉄道、京福バス、まちづくり福井の多大なバックアップをいただきました。また、福井県、福井市、中部運輸局福井支局、県バス協会から後援をしていただいた他、福井市環境課、福井県県民安全課からは積極的に出展参加もしていただきました。

また、カーフリーデーへの市民の参加を促す企画として、福鉄、えち鉄の子ども用フリー切符を一律 100 円、路線バス（福鉄、京福）の大人同伴子ども運賃を 100 円としました。また、昨年からは始めたお米プレゼントが好評につき、クルマ以外の移動手段での来場者には CO₂削減量を再認識してもらう意味合いで CO₂削減量に等しいお米 3 合を贈呈しました。会場におけるイベントとして、ミニ電車、バスの乗り方教室、自転車展示コーナーやバス電車グッズ販売、電車・バス・まちづくり関連のパネル展示、野菜市を昨年同様実施しました。また、本年初めて専門のクレープ店とジュース・軽食店の出展したところ、気温も高くなったこともありよく売れていました。

さらに本年は福井鉄道の新型車両デザインの投票コーナーを設置して来場者に関心を持ってもらう手助けとしました。



モビリティセンター（本部）



児童館の子どものヒップホップダンス

ROBA によるパネル展



※カーフリーデーとは…

「カーフリーデー（車のない日 In town、without my car）」です。「フリー」とは、バリアフリーと同じような使い方方で、「車から解放されましょう」と

いう意味合いを持っています。街の中心部において 1 日マイカーを使わない地区を創り出

し、車のない都市空間を体験します。街では車に頼らなくても日常生活には支障がないことを実感してもらい、社会啓発するものです。

(成果)

第6回目となるカーフリーデー会場の JR 福井駅西口は人の往来が多く啓発には最も適している場所ということもあって、出展ブース毎の入場者総数は2,400名会場への入場者は1,000名と想定されます。その要因として、当日はNPO 法人芸術文化フォーラムのまちなか企画や全国レクリエーション協会の全国大会、同時に福井市中心市街地振興課の企画「夢アートふくい」がスタートすることもあり来場者が多かったものと予想しています。さらには、中心市街地振興課と協働でオープニングセレモニーを共有ステージを設置して東村市長出席のもと開催することができました。



オープニングセレモニーの様子

福井市環境課のブース



カーフリーデーを6回連続開催したという実績が次第に社会的に認識されだし、特に行政は事業達成のための協働パートナーとしてカーフリーデー（ROBA）をいい意味で活用しているものと料します。具体的には、福井鉄道のサポート団体の事務局をしている福井市地域交通課はイベント通貨を本年も提供し、福井市環境課はサイクルシェアという社会実験をプレゼンする場としてカーフリーデーを選択しました。福井県は自転車の利用の推進から、県民安全課が自転車運転シミュレーターを持込み積極的なプレゼンに努めていました。

(課題)

課題としては、車に頼った移動から公共交通や自転車への利用を啓発するという目的であるものの、現場では啓発への取り組みが十分できていないという反省があります。その原因の一つにカーフリーデーへの出展団体が増え、企画も多くなるとROBA事務局、スタッフの限界を超えてしまうことです。関係部署との打合せや申請など事前の一定時期に行わないと間に合わない事柄が多く、個々人の業務をかなり犠牲にして対処しなければなりません。

また、資金面も課題です。毎年どこの助成金を求めるか思案しながら綱渡りの現状です。必要となる資金面の手当てに頭を悩ませています。

このような問題を抱えながらも継続して開催をしてきたことが現在の形を作り上げています。これからも、私たちの地域がもっと住みやすい環境になるよう活動を続けていこうと思います。



片付け終了後 カーフリーデー出展者勢ぞろい



京福バス スタッフ 楽しそうですね

さあ！今年も「カーフリーデーふくい」を開催しましたヨ♪

(報告 はたみゆき)

昨年のカーフリーデーの熱もようやく冷めた平成 24 年 5 月、早々と“2012 年度版カーフリーデーどうする？”という話を始めました。(早く準備を始めないと間に合わない気持ちが充満していたのでした。)

今年の大きな方針として、「実行委員会方式」ではなく、各出店団体が独自の企画として出店することになりました。(実際には実行委員会方式とあまり変わらないのですが、予算の持ち方を変えたためです。)

出店者説明会は 3 回 (7/13,8/20,9/14) 開催し、

ROBA 企画会議は 10 回 (5/20,6/13,7/6,7/18,7/25,7/30,8/22,9/11,9/19) 開催しました。この他、個別の打合せやメールでのやり取り等、カーフリーデー前日まで、すったもんだ していました。

そして何より 9 月は台風シーズンなので、天候が非常に気になりました。しかし、今年は 1 日中秋晴れの良いお天気でサイコーの 1 日になりました♪ (^-^)

★当日は 10 時の開店に間に合うように、8 時前から準備を開始しものの、10 時にはとても間に合いませんでした。意外と時間がかかりました。

★当日スタッフは、内田・清水・堤端・岸本・玉井・三寺・林照・松原・鳥居・門・井ノ部・大西・田山・塚谷・畑 の 16 人+サマーボランティア 3 人 合計 19 人で運営しました。

★あれ？ということは毎回ありますが、今年は事前の配置図通りに会場セッティングできず、パネル展の位置を現地で変更することになりました。(ステージと本部が見渡せなくなりましたが…仕方ない；)

では報告を

カーフリーデー本部(モビリティセンター)



△モビリティセンター



△開店準備中



△プレゼント用お米の袋詰め(堤端さん)

■「お米プレゼント」

昨年からはまったこの企画、今年は「お米を貰うぞ〜」と強い意気込みの方の行列が 9 時半から出来始めました。無料で何かがもらえる場合、必ずしもそこで行われているイベント目的でない事も多いですが、あの時間帯だけは福井県米の PR イベントみたいな感じになっていました。来年は少なくとも、ホジロバでやってきて、会場ブースを回ってもらったり、体験をしてもらった方にプレゼントする工夫が必要かな？と感じました。(今年は飛ぶように貰われ完売です)

■「モビセン」

本来のモビセン機能は？と言うと、3 年前に西口広場で開催した時みたいな「お客さんが聞きに来て困る」と言った雰囲気は感じられず、のんびりした時間が過ぎて行きました。来年は工夫が必要だね。全国各地のマップコーナーも イマイチの人気でした。展示場所が悪かった事が後悔です。



△絵本の読み聞かせ



△各団体のアピールタイム



△木田児童クラブのダンス発表



△東村市長さんがパネルを見ています



△カッコいい自転車ありました！



△福井まちなかの今昔写真展



△ピカピカ体操（ステージ）



△ピカピカ体操やってるよ（会場）



△移動販売のジュースとクレープ屋さん



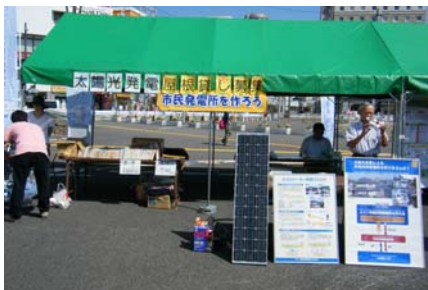
△ジオラマ



△高速夜行バスの車内が見学できます



△バスの乗り方教室



△太陽光発電で動くおもちゃがありました



△自転車シミュレーターブース



△ネイチャークラフト



△ワンコにゃんこブースのフリマ



△バス電車グッズコーナー



△とれたて野菜



△ROBA スタッフ貸し切りミニ電車



△京福バスのみなさんがミニ電車に…



△福鉄の社長さんもスタッフに変身



△福鉄新型車両総選挙に投票中
岸本さんご苦労様でした



△ふくチャリの紹介



△えちてつサポーターズ
クラブ企画の買物券



△自転車シミュレーター体験



△CFD 本部にて談話中
(いのべさん・堤端さん・玉井さん)



△内田さんの挨拶とステージ
司会の大西さんと



△つばさくん
お手伝い ありがとう♪



△にゃんこさんも参加



△くつろぎすぎて、鳥居さんに
激写された！（松原さん撮影）



△ROBA のみなさん歓談中
(門さん・大西さん・堤端さん・田山くん)



△田山くんジオラマに挑戦！



△太陽光発電で動く おサル

- ・今年のカーフリーデーは全体的な質が高く、出店者の方の御苦勞を肌で感じました。各ブースの質が年を追うごとにドンドン高まっているのです。。。 (ありがとうございます。)
- ・午後暫くしてから、人だかり～ という満員状態ではありませんでしたが、ROBA スタッフはキチンと仕事もこなした上で、イベントを満喫したようです。京福バスのみなさんはミニ電車に乗って楽しいひと時を過ごしたみたいです。
- ・毎年、何とかなる！という意気込みで開催していますが、「出店して下さる方が増えちゃって困るね☆。」「毎年9月はカーフリーデーだよ 行かなくちゃ♪」という盛り上がりを見せ、すくすく大きく育つように、これからも皆さまの温かい協力を期待しています。
- ・出店されたみなさん、出店にご協力いただいたみなさん、ROBA のみなさん、ご苦労様でした。
(潤さん、松原さん、塚谷さん、写真なくてごめんね (´w´))



カーフリーデーふくい 2012 報告

再び福井駅西口へ戻ってきたカーフリーデー。カーフリーデーふくい 2012 はこれまでにない活気が創りだせました。行き来する人の多い場所だからというだけではなく、今年、交通事業者さんの力の入れ方が最大級だったことが大きいと思われまます。福井鉄道が今年度（来春）導入する新型低床電車のカラーリングデザインの『総選挙』を行い、社員さんが大勢で対応。京福バスは高速バスと小型路線バス、そしてカーシェアリングの自動車を持ち込んで、こちら也大勢の社員さんを投入。えちぜん鉄道は JA の野菜・果物販売とジオラマ教室を引っ張り込んでくれて、いずれも大盛況でした。この、交通事業者さんの力の入った取り組み、きっと福井の将来を素敵な状態に導いてくれると思いました。競って取り組みながらガッチリ連携して全体で盛り上げて頂いてとてもいい雰囲気でした。本当に感激しました。

福井は今、まちづくりと公共交通の変革期を迎えています。人口減・超高齢化・財政の縮小といった社会情勢の変化に対応するため今変わらなければならないから。カーフリーデーの取り組みは今が旬といえます。来年、再来年・・・とカーフリーデーの盛り上がりを楽しみます。乞うご期待！ （清水）



カーフリーデーふくい2012 感想

大西友世

今年の「カーフリーデーふくい2012」は、好天に恵まれて楽しい1日となりました。スタッフとしての参加でしたが、とにかく楽しかったです。福井駅前の広場には、たくさんのテントが並び、クレープやかき氷の販売車までありました。地元の素材を使ったかき氷は、あっさりとした甘さでとても美味でした。ステージでは、朗読やオカリナ演奏などが行われ、小さい子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまで楽しそうに過ごしている人々で賑わいました。

ステージのなかで、一番集客があったのは子ども達によるダンスでした。まだダンスを始めてまもない子ども達によるダンスは、緊張や一生懸命な気持ちが伝わってきて、ステージ前ではみんなが応援ムードになりました。来ている人のなかには県外の方もられ、「カーフリーデーふくい」の広がりも感じることができる1日となりました。



今年のCFDイベントは3年ぶりに福井駅西口広場で開催し、好天に恵まれ来場者も多く楽しめました。ただ一点残念だったのは、ROBAのブース（モビリティセンター）に来られた方の大半はアンケートと来場記念品が目的で、公共交通の案内所としてほとんど機能しなかったことです。交通案内業務は西口のアテナント館や東口のバスチケットセンターが担っており、同時期に開催していた全国レクリエーション大会が独自に案内スタッフを配置させていたことでもあります。これらは当初から想定されていたことですので、せっかくの時間と場所をもう少し有効活用できなかったか反省の余地があります。

例えば、案内用にネット接続パソコンを準備しましたが、使っていない間は客側（駅舎側）に向けたディスプレイに路面電車の動画、あるいは当会の活動PR動画を流しておくことも、素材を準備していれば可能でした。また、ステージイベントの空き時間には交通安全体操の音楽を流し続けていましたが、5年前に作詞作曲したROBAオリジナルソング「ふるさと電車に乗って」を流すなどの工夫があってもよかったです。

何事でもそうですが、計画段階では気づかずに本番当日や終わってから「こうすればよかった」と気づくことは多いものです。CFDを恒例の行事として定着させるためにも、毎年の経験と反省を踏まえて無理せず少しずつ進化していければと思います。

（鳥居 健）

現況の駅前広場（暫定駅前広場？）での開催は最後の年になるカーフリーデーふくい2012。福井駅周辺では久しぶりの開催でしたが、とても充実したイベント内容になっていたと思います。午後からの担当だったのですが、今年はスタッフも充実しており（息子もスタッフとして飛び入り参加！？）、イベントを楽しみながら半日を過ごすことが出来ました。

中でも賑わっていたのが、最新型低床車両（LRV）のデザイン投票のコーナーです。50年ぶりに導入される新型車両にどんなデザインがなされるのか、小さい子どもからお年寄りまで興味津々の様子でした。新しい電車が自分の住んでいる街を走る姿を想像したり、市民の皆さんが、街や電車に色々な思いを馳せることはとても良かったのではないかと思います。

来年に向けた抱負になるかもしれませんが、カーフリーデーを通して、イベント参加者が改めて気づいたことや実際に行動変化が起きたかどうか、詳細に調べてみるのも面白いかもしれません。

来年もカーフリーデーが開催されることになると、7年目に突入します。新しい知恵と工夫を取り入れ、少しずつ前進して行ければと思います。

報告／三寺（吉田）潤



写真：交通安全ピカピカ体操を踊る！
フレーズがしっかり頭に残っています♪

照ちゃんの気になる風景 番外編



今年の夏、林家の畑で収穫されたトマトです。手をあげてあいさつしているので「ハロートマト」と命名しました。

福鉄駅前線(通称ヒゲ線)延伸賛成63%

[カーフリーデーでのアンケート結果]

岸本 雅行

カーフリーデー当日、私の所属する「公共交通利用促進研究会」が公共交通に関するアンケートを会場入口付近で実施しました。3月11日に鯖江市誠照寺誠市で公共交通に関するアンケート(回答者252名)を実施しましたが、駅前来街者の意見も知りたいという声もあり今回の実施となったわけです。福井駅前の会場では、210名の方々(駅前で同時開催の「ふくい夢アート」へ来られた方や一般通行人も多数)から貴重なご意見をいただきました。アンケート集計結果の一部を紹介しますのでご覧ください。

◎この会場へは、どのようにして来られましたか。

ア 徒歩 9% イ 自転車 19% ウ 自家用車 26%
エ タクシー 0% オ 福井鉄道 16% カ えちぜん鉄道 10%
キ JR 10% ク バス 10%

◎福井鉄道駅前線(通称ヒゲ線)延伸に関して、どうお考えですか。

ア 現在の線路をJR駅正面まで伸ばす 63%
イ 延伸せず現在のままでよい 27%
ウ 駅前大通りに線路を移す 6%
エ その他 4%

会場への交通手段は自家用車が26%と、予想していたよりも少な目でした。(鯖江誠市では駐車場が少なく公共交通での来場を呼び掛けていたにもかかわらず、63%が自家用車利用でした。)鉄道・バスを合計すると46%と半数近くにもなり、やはり駅前への来街者は公共交通指向が強いことがわかります。

現在、さまざまな意見が出ている福井鉄道駅前線延伸に関してですが、63%と何と3分の2近くの方が駅正面への延伸に賛成しています。延伸反対を声高に叫んでいる人たちも、このような来街者の声に真摯に耳を傾けて欲しいものです。

「公共交通利用促進研究会」は、平成22年度に行われた環境省地域連携事業において、CO₂削減について検討するために開かれたワークショップを機に、福井県内の行政・交通事業者・NPO団体などの有志で構成された団体です。ROBAの活動と一部重なる部分もありますが、連携を取りながら地球環境に優しい公共交通の利用を促進する活動を続けていきたいと思っています。なお、このアンケート集計結果を福井県・福井市などの関係部署にお渡ししました。このアンケートが、今後の公共交通政策に何らかの形で反映されることを期待しています。

「ふくいりんりんマップ」更新と調査員の募集について 内田 佳次・林 博

「ふくいりんりんマップ」更新を目的として、「自転車空間実態調査」について、10月7日に第1回目、17日に第2回目の会合を開催しました。現在、市街地の3分の2の区域を分担して調査中ですが、とくに西部地区、北東・南東地区の調査員が不足していますので、追加調査員を緊急に募集しています。

「ふくいりんりんマップ」は2007年度福井市の委託事業として2008年3月に作成いたしました。自転車を移動手段として利活用が進むことを目的に、自転車の走行に適したルートを検証、自転車走行に適さない道路を地図におとし、自転車走行に必要なその他情報（コンビニ、自転車店、トイレ、危険箇所など）を盛り込んだマップを作成することにより、市民の自転車への利用促進の一助として「ふくいりんりんマップ」を制作しました。

「ふくいりんりんマップ」は福井市市街地区を網羅していますが、昨今の道路の増設・変更等により改定の必要があります。初版は地図情報でしたが、今後の更新の必要性からWEB版へ移行しできるだけ多くの方が利用、閲覧できるよう改定し発行しようと考えています。そこで、福井県健康バイロジ－推進協議会に「ふくいりんりんマップ」更新の要請をしています。

住宅地図と、以下の調査表を持って、自転車に乗って走りながら、走りやすいか走りにくいかを評価するという、秋晴れの休日を過ごすには絶好の機会です。これを逃すのは、もったいないですよ！！

福井市内自転車空間実態調査 路線別代表地点調査票(調査用)

住宅地図番号					
路線番号			路線評価	1 2 3	a b c
調査日	2012年	月	日	調査員名	
左右で異なる場合 ()側 ()【 】内は東西南北で 【 】側					
歩道あり	タイプ	サッドアップ型・フラット型・その他()			
	高さ	cm 特徴()			
	歩道幅	m 特徴()			
	有効幅員	m 特徴()			
	路肩状態	m 特徴(走行可能・走行不可)			
	自転車通行	自転車通行可・自転車通行可標識を確認できず			
	点字ブロック	なし・あり 特徴()			
歩道なし	道路幅	m 特徴()			
	路肩状態	m 特徴(走行可能・走行不可)			
	勾配	なし・あり 特徴()			
	その他	なし・あり 特徴()			
自動車交通量		台/日交通量・12時間交通量 特徴()			
その他特記事項 (良い点、悪い点改善提案)					
写 真 (遠景) (近景) (特記写真)					

白山・必死に登山

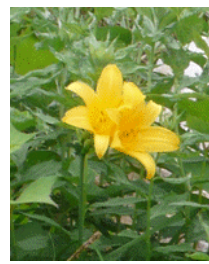


作/漆崎 耕次

石川県・福井県・岐阜県・富山県の4県にまたがっている“白山”に登山してきました！白山は、日本三名山のひとつに数えられていて、信仰の山としても知られています。

金沢市内から登山口である別当出合までは、シャトルバスを利用しました。登山時期として人気のある8月の週末だったため、シャトルバスはほぼ満席でした。登山口には駐車場もあるため、自家用車で行くこともできます。マイカー規制中(7~10月)の場合、市ノ瀬の駐車場(700台:無料)で駐車してシャトルバスで別当出合まで移動します。私が登山した日は市の瀬の駐車場は満車で駐車場からあふれて駐車している車もみられました。

白山登山には、いくつもの登山コースが設定されています。私が登ったのは、初心者向けと言われている「砂防新道コース」です。休憩を含まない標準時間は、登りは4時間、下りは2時間30分となっています。普段、ほとんど運動をしない私と女友達にとっては、過酷な登山となってしまいました。頂上近くの「黒ボコ岩」の時点で既に4時間を大幅に超え、帰りのバスの最終便に乗るには下山が必要に……。頂上まであと少し！という地点で引き返すという残念な結果になってしまいました……。しかし、黒ボコ岩近くの高山植物の花々はとても綺麗で、すばらしい風景がひろがっていました。(頂上まで行った知人に聞くと、黒ボコ岩から上がものすごく綺麗だそうです……。残念。) 普段、デスクワークが多い私にとって、自然のなかでのんびりと過ごした1日は格別でした。来年は、体力づくりに力を入れて、頂上まで登るつもりです！夏の白山登山、とてもおすすめです。



編集後記・・・編集委員より一言

内田(発行責任者)

「この秋は特に『NPOとまちづくり』という類のセミナーが多い。よく似た切り口のセミナーが並んでいるが、セミナーのためのセミナーに終わっているぞ！そろそろうんざりだ。」

林(変集長)

「CFD電鉄の電車の運転はヒッデーおもしろかったぞ！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>